

# 山行報告書

報告書作成

2006年11月13日

山名 [山域]	恵那山(2,191m)	目的と方法	紅葉狩り、100名山登山
登山期間	2006年11月4日(土)・5日(日)	山行形態	1泊2日(避難小屋泊)
参加人数	5人		

## 行動記録

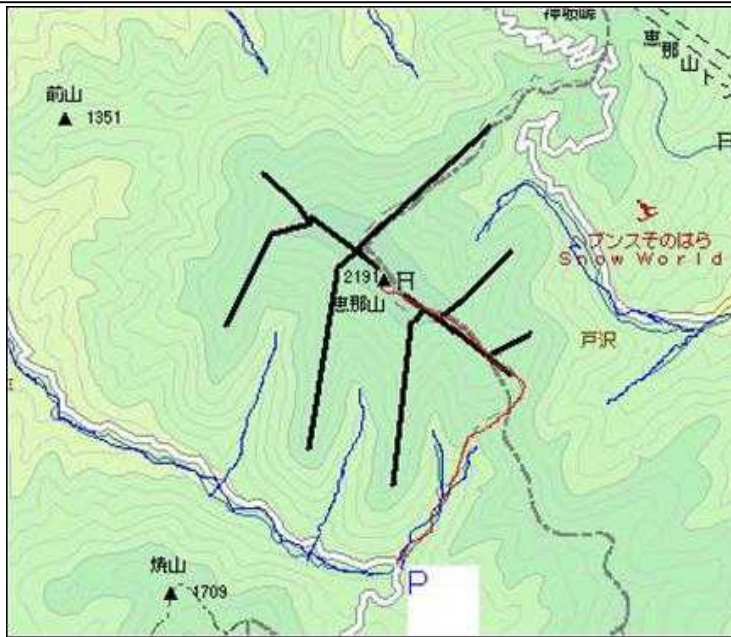
11/4(土) 曇りのち晴れ

岩津市民センター(7:35) = 豊田東IC(8:45) = 中津川IC(9:40) = Valor食料買出し(9:55、10:10) = 酒屋(10:15、10:23) = 黒井沢登山口(11:03、11:05) - 1,350m地点(12:04、12:15) - 1,550m地点(12:55、13:05) - 野熊の池避難小屋(13:32、13:42) - 1,860m地点(14:15、14:20) - 水場(15:50、16:00) - 避難小屋(16:15)

11/5(日) 晴れ

避難小屋(7:05) - 休憩(8:32、8:42) - 野熊の池(9:15、9:30) - 休憩(10:40、10:50) - 黒井沢登山口(11:20、11:30) = 中津川温泉「クアリゾート」・昼食(12:25、13:55) = 中津川IC(14:10) = 豊田東IC(15:10) = 岩津市民センター(15:20)

## 概念図



## 日誌

岩津市民センターを出発し、中津川にほぼ時間通りに到着。市内で食料の買出しを行い黒井沢登山口へ。林道に入る前の中津川沿いに有料の水場あり。(株式会社ミネラルジャパン 水代500円。) 登山口までの道のりは紅葉が美しくかわいいおサルもいて、思わず写真を撮りたくなるスポットが沢山あった。駐車場は日帰り登山客の車で結構一杯。予定より15分ほど遅れて11:15に登山口を出発。お天気に恵まれ、登山口から1,200m付近までの紅葉が大変美しかった。野熊の池避難小屋はきちんとメンテナンスされていた。またその先の野熊の池にはテーブルとベンチがあり、お天気のいい日にはピクニックするのにとても良い場所。避難小屋を過ぎたあたりから美しいカラマツの林が続く。葉が黄色く紅葉し、カラマツの葉の柔らかい絨毯の上を登っていった。途中休憩して何枚か写真撮影を行った。山頂には水がないということで各自炊事用に1リットル水を持って行ったが、山頂近くに水場があり、水道水を持参した人はそこで水を汲み替えた。ただ季節によって水が枯れてしまっていると困るため、やはり念のためある程度持参したほうが無難。避難小屋は広くて快適で、マットや毛布が数枚あり、調理道具(鍋、フライパン、ヤカン)、水用ポリタンクなども用意してあった。ストーブもあるが、煙突の掃除をしていないためか煙がうまく逃げず小屋の中は燻製状態に。トイレは新しく立派な建物で水洗式だった。山頂には今年の10月に完成した展望台があった。避難小屋泊は私たち5人だけだったため、楽しい宴会に！ フライパンで焼いたニジマス、すき焼き、いかめし、チーズなど豪華な夕食を囲んで皆で乾杯。デザートはチーズケーキとコーヒー紅茶で締めくくり。後片付けを終えて10時過ぎに就寝。

11/5(日)

5:30に起床、朝食をとり7:05に避難小屋を出発。気温は8℃で意外と暖かい。この日もお天気に恵まれ、紅葉を楽しみながら下山。下から見上げたもみじやカラマツは色とりどりで本当に美しかった。途中何組かの日帰り登山客とすれ違ったが、夏に行った伊吹山と比べると登山客が本当に少なく、静かに心行くまま登山・紅葉を楽しめる山行となった。11:20に黒井沢登山口に無事到着、中津川温泉「クアリゾート」へ。大変大きく立派で、温泉のほかにプール、エステコーナー、売店、レストランなどがあり、家族連れで賑わっていた。入浴料は一人1,000円だが、JAFの会員カードがあれば5人までは一人800円の割引あり。昼食には参加者5人ともおろし天そばを食べ、2時少し前にリゾートを出発。予定より40分も早く岩津市民センターに到着し解散。

## 感想

他の登山客の少ない静かな中でゆっくり紅葉が楽しめるスポットだと思います。